

東京女子大学 杉並区内大学公開講座

「進駐軍慰問」の 演芸からみる文化関係史

講師 **青木 深** 東京女子大学特任講師

戦後、日本全国に散在した米軍基地に設置された娯楽施設では、占領軍／駐留軍向け事業の一環として日本人によるバラエティ・ショーが上演されました。日本語の通じない米軍将兵に向けて演じられたのは、ダンス、曲芸、アクロバット、自転車曲乗り、奇術、紙切り、ステージ漫画、器械体操、楽器演奏など、「見るだけでわかる」諸芸の数々でした。戦後の混乱期を象徴するかのように「雑多」な演目ですが、それを演じた人びとの足跡をたどると、近世都市の寄席と色物、軽業と近代サーカスの交流、都市モダニズム文化におけるレビューなど、さまざまな芸能の系譜が見えてきます。「進駐軍慰問」と呼ばれた戦後日本の演芸シーンについて、海外との文化関係にも目を向けながら講義します。

2017年度前期
各回・金曜日「全6回」
14:55～16:25 | 5月26日
6月 2日・9日・16日・23日・30日

受講料 1,000円（全6回分。第1回受講時に会場受付でお支払いください。）

定員 150名（申し込み多数の場合は抽選となる場合があります。）

対象 原則として18歳以上の杉並区在住・在勤・在学の方

申し込み方法 往復ハガキ（1人1枚）に「杉並区内大学公開講座」と明記し、住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号・返信用の宛先を書いて4月28日（金）[必着]までにお申し込みください。

※在勤・在学の場合は、その旨を明記してください。

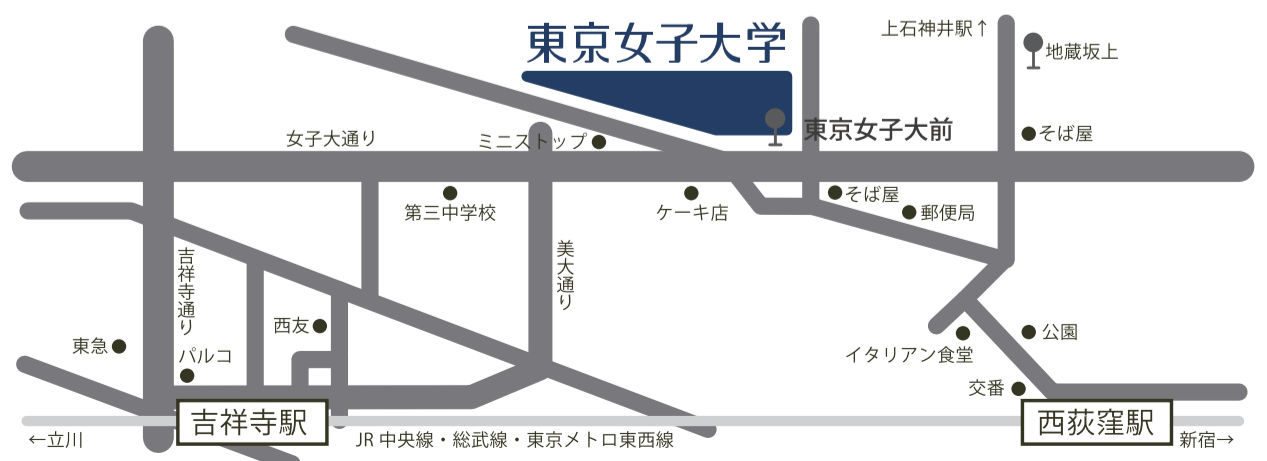
申し込み先 〒167-8585 杉並区善福寺2-6-1 東京女子大学教育研究支援課へ

お問い合わせ 東京女子大学教育研究支援課 TEL.03-5382-6470

Tokyo Woman's Christian University
東京女子大学

〒167-8585 杉並区善福寺2-6-1

共催 杉並区教育委員会



JR 中央線西荻窪駅下車 12分 バス利用のときは北口より吉祥寺駅行で東京女子大前下車